

フィールド言語学ワークショップ勉強会 2010 年度第 3 回 参加者募集

AA 研ではこれまでに開催されたフィールド言語学ワークショップのフォローアップのため、また、言語データの管理・整備・加工・変換の基礎を学ぶための勉強会（初心者向け勉強会）を行なっています。

フィールド言語学ワークショップおよび勉強会については、AA 研ウェブサイト内の以下のページをご参照ください。

<http://www.aa.tufts.ac.jp/ja/training/fieldling-ws>

第 3 回目の勉強会は 2011 年 3 月 25 日（金）16 時 30 分より開催します。参加希望者は下記により申し込んでください。

今回は不参加で、今後、この勉強会に参加したい方もご連絡くだされば、今後の日程およびプログラムの調整のため参考にさせていただきます。

なお、今回のフィールド言語学ワークショップ勉強会は、文部科学省特別経費による「急速に失われつつある言語多様性に関する国際研究連携体制の構築（言語ダイナミクス科学研究プロジェクト、略称：LingDy）」事業のひとつとして開催されるものです。

記

1. 開催日時：2011 年 3 月 25 日（金）16:30~18:00
2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所マルチメディア会議室（304 室）
3. 講師：澤田英夫（AA 研）、長崎郁（AA 研）
4. 内容：スプレッドシートを使った語彙表の作成と CSV ファイル
スプレッドシートとは、表計算ソフト（MS エクセルや OpenOffice カルク）で用いられる行と列からなる表のことです。語彙表といった言語データ、言語データに対するさまざまなメタデータは、スプレッドシートを使って作成すると視覚的にも、作成後のデータの利用にも便利です。スプレッドシートにより作成したデータを公開・配布する際にしばしば利用されるのが、CSV 形式（あるいは TSV 形式）と呼ばれるファイル形式です。他のソフトウェアでデータを扱うためには、この形式について知っておくことも非常に有益です。
今回の勉強会では、スプレッドシートによる語彙表の作成、csv ファイルへのエクスポート、CSV ファイルから他形式ファイル（Toolbox 形式など）への変換までを実習を通して学びます。
5. 応募資格：
これまでに開催された DocLing ワークショップ参加者、フィールド言語学ワークショップ（勉強会を含む）参加者、記述言語学分野の学生・研究者（修士課程在籍以上）を原則とします。
6. 応募方法：

次の情報を下記応募先に電子メールにてお送りください。電子メールの件名に必ず「フィールド言語学 WS：勉強会参加希望」とお書きください。

- ① 氏名（ふりがな）
- ② 所属
- ③ 連絡先（メールアドレス）
- ④ 使っているパソコンのOS（Windows XP、Vista、7、MacOSX など）
- ⑤ 過去のフィールド言語学ワークショップ（勉強会を含む）に参加された方は、そのワークショップ名をお知らせください。（括弧に○を記入してください。）
 - ・Toolbox ワークショップ（ ）
 - ・ELAN ワークショップ（ ）
 - ・Perl ワークショップ（ ）
 - ・Documentary Linguistics ワークショップ 2010（ ）
 - ・Documentary Linguistics ワークショップ 2011（ ）
 - ・第1回勉強会（テキストエディターを使ってみよう・IPAの表示のためのフォント）（ ）
 - ・第2回勉強会（正規表現はじめの一步）（ ）

7. 申込み先：

AA 研言語ダイナミクス科学研究プロジェクト事務局

（lingdy-office[at]aacore.net（[at]を@に置き換えてください））

8. 募集人数：

10名程度

9. 参加料：

無料

10. 応募締め切り：

2011年3月21日（月）

11. 問い合わせ先：

お問い合わせは AA 研言語ダイナミクス科学研究プロジェクト事務局（lingdy-

office[at]aacore.net（[at]を@に置き換えてください）まで、電子メールにてご連絡ください。